六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センターに係る定期報告書
（令和８年９月及び令和８年度第２四半期報告）

２０２６埋計発第２４５号
令和８年１０月３０日

青森県危機管理局
原子力安全対策課長
神　正志　　殿

日本原燃株式会社
執行役員　埋設事業部長
大間　知行

六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センター周辺地域の安全確保及び環境保全に関する協定第11条第１項の規定に基づく細則第５条第１項の下記事項について別紙のとおり報告します。

記

１．廃棄物受入れ・埋設数量及び主要な保守状況
２．放射線業務従事者の被ばく状況
（四半期毎の報告月に限り記載する。）
３．女子の放射線業務従事者の被ばく状況
（四半期毎の報告月に限り記載する。）
４．放射性物質の放出状況
５．放射性固体廃棄物の保管廃棄量
６．地下水中の放射性物質の濃度の測定結果

別紙

１．廃棄物受入れ・埋設数量及び主要な保守状況（令和８年９月分）

	令和８年９月	年度計
受入数量(本)	１，６００	５，１７６
埋設数量(本)	２，０００	５，５２０
主要な保守状況	実績なし	
（備考） ・前年度までの累積埋設本数：３８５，４１９本		

２．放射線業務従事者の被ばく状況（令和８年度第２四半期分）　　（単位：人）

	放射線業務従事者数	線量（mSv）区分別放射線業務従事者数					
		５以下	５を超え15以下	15を超え20以下	20を超え25以下	25を超え50以下	50を超えるもの
当該四半期	203	203	0	0	0	0	0
年度							

（注１）５mSv以下については、被ばく線量が検出限界未満の放射線業務従事者を含む。
（注２）四半期毎の報告月に限り記載する。（年度については第４四半期に限り記載する。）

３．女子の放射線業務従事者の被ばく状況（令和８年度第２四半期分）　　（単位：人）

放射線業務従事者数	３月間の線量（mSv）区分別放射線業務従事者数			
	１以下	１を超え２以下	２を超え５以下	５を超えるもの
13	13	0	0	0

（注１）１mSv以下については、被ばく線量が検出限界未満の放射線業務従事者を含む。
（注２）妊娠不能と診断された者及び妊娠の意思のない旨を書面で申し出た者を除く。
（注３）四半期毎の報告月に限り記載する。

４．放射性物質の放出状況（令和８年９月分）　　（単位：Bq/cm^3）

放射性廃棄物の種類		測定の箇所	平均濃度
気体	Ｈ－３	排気口	放出実績なし
	Ｃｏ－６０	排気口	放出実績なし
	Ｃｓ－１３７	排気口	放出実績なし
液体	Ｈ－３	サンプルタンク	放出実績なし
	Ｃｏ－６０	サンプルタンク	放出実績なし
	Ｃｓ－１３７	サンプルタンク	放出実績なし

５．放射性固体廃棄物の保管廃棄量（令和８年９月分）　　（単位：本）

放射性廃棄物の種類	当該期間の保管廃棄量	累積保管廃棄量
固体	0	0

（注）六ヶ所低レベル放射性廃棄物埋設センターから発生した放射性固体廃棄物の量を200リットルドラム缶に換算した本数で示す。

６．地下水中の放射性物質の濃度の測定結果（令和８年９月分）　　（単位：Bq/cm^3）

測定結果 / 測定の箇所	Ｈ－３	Ｃｏ－６０	Ｃｓ－１３７
地下水監視設備（１）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ
地下水監視設備（２）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ
地下水監視設備（３）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ
地下水監視設備（４）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ
地下水監視設備（５）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ
地下水監視設備（６）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ
地下水監視設備（７）	ＮＤ	ＮＤ	ＮＤ

（注）ＮＤは検出限界未満を示す。